

## 第3号議案

### 2023年度事業計画書 2023年4月1日から2024年3月31日まで

#### 1 事業計画の方針

市内で唯一の小学生を受け入れ可能なフリースクールとして2022年4月に新設した「フリースクール小学部」は、12月には新規の募集を止めなければいけないほど大きな反響を呼びました。

認知度や社会的信用が確実に高まっている一方で、2023年度は、事業収入の増加に伴う消費税の支払い義務の発生や、生徒在籍数が多かった学年の卒業、人件費や光熱費の増加などによる支出超過が予想されます。

また、入居ビルの老朽化も踏まえ、引き続き「より多くの生徒を受け入れ、充実した活動ができる環境へ移転」は、数年内に実現しなければいけない重要課題です。

今後の安定した事業運営と事業成長に必要な財源を確保するためにも、これまで積み上げた社会的信用を、事業収入や寄付収入の増加、補助金の実現、助成金の獲得などに確実につなげていく必要があります。

そうした背景を踏まえ2021年10月に作成した、3カ年計画の2年目にあたる2023年度も「より多くの子ども達を充実した支援につなげるための体制強化」を継承し、アクションプランの見直しを図りながら、4つの重点項目を設定し、取り組みます。

#### 1つ目は、利用者受け入れと寄付募集のための体制の強化

- ・受け入れ枠に余裕のある中高生の保護者とのコミュニケーションの質と量の改善
- ・寄付キャンペーンの改善と見直し（運営財源の確保を優先）
- ・遺贈寄付受け入れに向けた情報の整理、専門家との協力関係の締結
- ・大幅リニューアル前のHPの寄付ページの改善
- ・物品寄付チラシの本格稼働

#### 2つ目は、「事業成長を担うスタッフのスキルアップ」です。

- ・対面の集合研修の定期開催、外部NPO「NPO法人多様な学びプロジェクト」と連携したオンライン研修の実施

#### 3つ目は、社会課題解決のための成長戦略、ロジックモデルの再構築

- ・外部専門家の協力を受けて、第1回目のロジックモデル及び成長戦略の作成に取り組む。（全3～4回を想定。）
- ・多くの関係者と作成することを通じた「組織としてのあるべき姿や課題」への共通認識の醸成
- ・コーポレートロゴの作成

#### 4つ目は、フリースクールや不登校理解に関する普及啓発と、政策提言活動

- ・フリースクールなど学校外の学びの場やそこを利用する子どもの家庭を対象とした補助金実現に

向けて、国会議員や地方議員の方への政策提言を進めていきます。

また、教育支援事業では、新たに映画「夢見る小学校」の自主上映会を5/6(土)に開催し、子ども達が生き生きと学ぶ学校の在り方について、普及・啓発します。教育セミナーや、毎月の定期開催している保護者対象の茶話会も継続していきます。

## 2 事業実施に関する事項

### 【特定非営利活動に係る事業】

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
総合教育事業	基礎学力サポートコース (小学生の不登校生等への学習等の支援)	通年	盛岡市	13人	15名	17,349
	基礎学力サポートコース (中学生の不登校生等への学習等の支援)	通年	盛岡市	13人	12名	
	通信制高校サポートコース	通年	盛岡市	13人	20名	
	高卒認定合格サポートコース	通年	盛岡市	13人	4名	
	進路サポートコース	通年	盛岡市	13人	2名	
相談事業	電話による相談	通年	盛岡市	2人	40名	0
	面談による相談	通年	盛岡市	2人	200名 (150件)	
教育支援事業	不登校セミナー	3日	盛岡市	6人	60名	696
	教育映画 自主上映会	1日	盛岡市	20人	800名	
	保護者対象茶話会	12日	盛岡市	6人	50名	